

## 令和4年度 研修・セミナーのご案内(下期 10月～3月)

### 山梨産業保健総合支援センター

山梨産業保健総合支援センターでは、産業保健に関係するすべての方に対し、専門的かつ実践的能力の向上を図ることを目的とした研修・セミナーを開催しています。参加ご希望の方は当センターのホームページ「申込フォーム」又はFAXをご利用ください。

ホームページ: <https://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar> FAX:055-220-7021

【開催場所】 山梨県医師会館(甲府市德行5-13-5)

内容に『認』と表示したセミナーは、山梨県医師会との共催です。認定産業医研修<生涯研修>の単位が取得できます。《衛》は、山梨衛生管理者交流会との共催です。

なお、当センターでは新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、研修・セミナーの参加者や関係者の健康・安全面を第一に考え対処しておりますのでご理解・ご協力をお願いいたします。また、中止又はWEB開催になる場合もありますので、ホームページをご覧ください。

開催日時	研修会場	研修テーマ/内容	講師	定員(名)
10月4日(火) 14:00-16:00	1階多目的 エリア	<p align="center"><b>生活習慣病予防対策 シリーズ①食事編</b></p> <p>健康診断の結果、いわゆる生活習慣病に関する有所見率がどこの職場も高く、なかなか改善されない実情の中で、健康管理の基本である3本柱(食事・運動・休養(睡眠))について、シリーズで学びながら、社員が主体的に健康行動を起こすためにはどういった教育が効果的か学びます。(その1:食事編)</p> <p align="right">『認:専門2単位』</p>	<p align="center">小山勝弘 (山梨学院大学教授/ 産業保健相談員)</p>	20
10月5日(水) 14:00-16:30	WEB	<p align="center"><b>不妊治療と仕事の両立支援セミナー</b></p> <p>働きながら不妊治療を受ける人が増加傾向にある中、不妊治療と仕事を両立するためには企業側の理解が必要です。このセミナーでは、山梨県での不妊治療の実際について知っていただくとともに、女性が望むキャリア形成や活躍ができる職場づくりを行う企業をサポートするため、保険適用がされることとなった不妊治療の最前線と離職防止のために企業ができる対策や国の支援等について学び、不妊治療と仕事の両立ができる環境整備について、理解を深めていただきます。</p>	<p align="center">永井聖一郎 (昭和婦人クリニック院 長) 佐藤高輝 (NPO法人フォレシア代 表) 山梨労働局 産保センター</p>	-
10月6日(木) 14:00-16:00	1階多目的 エリア	<p align="center"><b>健康診断事後措置の重要性と健康づくり</b></p> <p>定期健康診断が労働者の健康保持・増進のために効果を上げるためには、事後措置(就業措置)および保健指導によって、改善に向けた働きかけが行われることが大切です。一方、労働衛生における健康管理の守備範囲は、どんどん広がりつつあります。その中で健康管理の意義をどのように考え産業保健の場でいかに進めていくとよいのか一緒に考えていきたいと思います。</p> <p align="right">『認:専門2単位』</p>	<p align="center">齋藤順一 (産業医/産業保健相 談員)</p>	20
10月13日(木) 14:00-16:00	1階多目的 エリア	<p align="center"><b>元気に働くための身体づくり</b></p> <p>高齢になっても健康で元気に働き続けるためには、日頃からの運動・体力づくりが必要です。この研修では、運動・体力づくりの必要性について学んでいただくとともに、その実践についても解説します。</p> <p align="right">『認:実地2単位』</p>	<p align="center">依田武雄 (健康運動指導士/産業 保健相談員)</p>	20
10月14日(金) 15:00-16:30	1階多目的 エリア	<p align="center"><b>若年性認知症セミナー</b></p> <p>高齢者に多い認知症ですが、65歳未満で発症した場合「若年性認知症」とされます。発症前の気づきからその後の生活において、様々な課題や対応を必要とする場面があります。本セミナーでは、本人の思い・疾病・実際の支援状況等を紹介し、若年性認知症の理解を深めるとともに、早期支援介入ができるきっかけを考えていきます。</p> <p align="right">『認:専門1.5単位』</p>	<p align="center">久保田正春 (日下部記念病院院長)</p>	20

開催日時	研修会場	研修テーマ／内容	講師	定員(名)
10月18日(火) 14:00-16:00	1階多目的 エリア	<p align="center"><b>メンタルヘルス対策を効果的に進めるために ～セルフケアとラインケア～</b></p> <p>メンタルヘルス対策を効果的に進めるためには、各事業場の実態に応じて労働者自身によるセルフケア、管理監督者によるラインケア、産業医、衛生管理者等産業保健スタッフによるケア、事業場外資源によるケアの4つのケアが継続的かつ計画的に行われることが重要です。この研修ではその中のセルフケアとラインケアについて学んでいただきます。</p> <p align="right">《衛:レベルアップ研修250》『認:専門2単位』</p>	<p align="center">長田 暢子 (公認心理師/産業保 健相談員)</p>	20
10月21日(金) 14:00-16:30	1階多目的 エリア	<p align="center"><b>産業カウンセリング研修 ～職場におけるカウンセリングの技法を学ぶ～ ＜2期シリーズ:1期4回＞2期-2回目</b></p> <p>職場における人間関係構築のための傾聴技法について演習を通して学んでいただきます。「相談して良かった」と思ってもらえよう相手に共感的に寄り添ってください。 本研修は、職場のコミュニケーションを円滑にしていくためにも効果的です。</p> <p align="right">『認:実地2.5単位』</p>	<p align="center">中村 幸枝 (産業カウンセラー /産業保健相談員)</p>	10
10月26日(水) 14:00-16:00	1階多目的 エリア	<p align="center"><b>定期健康診断を見直す ～健康診断の企画から健康レベルに応じた事後フォローまで～</b></p> <p>定期健康診断は、事業者が労働者の健康状態を把握し、適切な就業上の配慮を行うこと、また労働者にとっては、自身が労働力を提供するための健康保持増進に役立てる目的があります。それぞれの目的に立ち回り、事業所の定期健康診断の一連の評価の観点を確認します。</p> <p align="right">『認:専門2単位』</p>	<p align="center">岡本 まさ子 (産業医/産業保健相 談員)</p>	20
10月28日(金) 14:00-16:00	1階多目的 エリア	<p align="center"><b>新型コロナウイルス感染症予防と対策 ～最新の状況を踏まえて～</b></p> <p>最新の状況を踏まえて、新型コロナウイルス感染症の予防と対策、感染症関係法規及び労働関係法規との関連について解説します。</p> <p align="right">『認:更新2単位』</p>	<p align="center">藤井 充 (健康科学大学教授 /産業保健相談員)</p>	20
10月31日(月) 15:00-16:30	WEB	<p align="center"><b>両立支援コーディネーター交流会</b></p> <p>高次脳機能障害の労働者の職場復帰支援 ※研修対象者:両立支援コーディネーター</p>	<p align="center">平原由梨子 (山梨県高次脳機能障 害者支援センター支 援コーディネーター) 古野素子 (山梨障害者職業セ ンター主任障害者 職業カウンセラー)</p>	-
11月8日(火) 14:00-16:00	1階多目的 エリア	<p align="center"><b>生活習慣病予防対策 シリーズ②運動編</b></p> <p>健康診断の結果、いわゆる生活習慣病に関する有所見率がどこの職場も高く、なかなか改善されない実情の中で、健康管理の基本である3本柱(食事・運動・休養(睡眠))について、シリーズで学びながら、社員が主体的に健康行動を起こすためにはどういった教育が効果的か学びます。(その2:運動編)</p> <p align="right">『認:専門2単位』</p>	<p align="center">小山 勝弘 (山梨学院大学 教授/産業保健相 談員)</p>	20

開催日時	研修会場	研修テーマ／内容	講師	定員(名)
11月11日(金) 14:00-16:00	1階多目的 エリア	<p align="center"><b>令和4年度石綿関連疾患診断技術研修</b></p> <p>石綿関連疾患に関する診断・治療について未経験の医療関係者を対象に、石綿に関する一般知識及び職域におけるばく露、労災補償制度並びに石綿関連疾患の病態、診断及び臨床について学びます。</p> <p align="right">『認:専門2単位』</p>	<p align="center"><b>松尾正樹</b> (中部労災病院副院長)</p>	20
11月16日(水) 14:00-16:00	1階多目的 エリア	<p align="center"><b>知りたい!職場巡視のポイント</b></p> <hr/> <p>まだ職場巡視をしたことがない方、職場巡視に苦手意識のある方、見る場所、指摘事項などにマンネリの感が否めない方、様々な方を対象として職場巡視を行う上で押さえておきたいポイントをお話します。</p> <p align="right">《衛:レベルアップ研修251》『認:実地2単位』</p>	<p align="center"><b>森 博幸</b> (労働衛生コンサルタント／産業保健相談員)</p>	20
11月18日(金) 14:00-16:30	1階多目的 エリア	<p align="center"><b>産業カウンセリング研修 ～職場におけるカウンセリングの技法を学ぶ～ ＜2期シリーズ:1期4回＞2期-3回目</b></p> <hr/> <p>職場における人間関係構築のための傾聴技法について演習を通して学んでいただきます。「相談して良かった」と思ってもらえよう相手に共感的に寄り添ってください。 本研修は、職場のコミュニケーションを円滑にしていくためにも効果的です。</p> <p align="right">『認:実地2.5単位』</p>	<p align="center"><b>中村幸枝</b> (産業カウンセラー ／産業保健相談員)</p>	10
11月25日(金) 14:00-16:00	1階多目的 エリア	<p align="center"><b>身につけてみませんか アサーティブなコミュニケーション</b></p> <hr/> <p>職場で自分の言いたいこと、言いつらいことを上手に伝えられていますか?本研修では自分も大切にして、ストレスをためずに自己表現ができるようになるためのコミュニケーションスキルをグループでのディスカッションを交えて体験していただければと思います。</p> <p align="right">『認:実地2単位』</p>	<p align="center"><b>長田暢子</b> (公認心理師 ／産業保健相談員)</p>	20
11月30日(水) 14:00-16:00	1階多目的 エリア	<p align="center"><b>健康寿命と職業生活 ～早死指標からみる勤労者層の健康課題～</b></p> <hr/> <p>がんをはじめとする勤労者層の健康課題について、早死指標の現状を踏まえて解説します(内容はR3年度と同様となります。)</p> <p align="right">『認:専門2単位』</p>	<p align="center"><b>小田切陽一</b> (山梨県立大学大学院 特任教授／産業保健相談員)</p>	20
12月2日(金) 14:00-16:00	1階多目的 エリア	<p>①改正特化則に基づく「溶接ヒューム等」の管理について ②改正電離則に基づく「放射線業務従事者に対する規制」について</p> <hr/> <p>①令和3年4月1日から溶接ヒュームへの健康障害防止対策が策定されました。その基本的考えを説明します。 ②令和3年4月1日から電離放射線による眼の水晶体の被ばく限度の見直し等が行われました。線量測定等の変更点について解説します。</p> <p align="right">《衛:レベルアップ研修252》『認:更新2単位』</p>	<p align="center"><b>望月明彦</b> (労働衛生コンサルタント ／産業保健相談員)</p>	20

開催日時	研修会場	研修テーマ／内容	講師	定員(名)
12月6日(火) 14:00-16:00	1階多目的 エリア	<p align="center"><b>生活習慣病予防対策 シリーズ③休養編</b></p> <p>健康診断の結果、いわゆる生活習慣病に関する有所見率がどこの職場も高く、なかなか改善されない実情の中で、健康管理の基本である3本柱(食事・運動・休養(睡眠))について、シリーズで学びながら、社員が主体的に健康行動を起こすためにはどういった教育が効果的か学びます。(その3:休養(睡眠編))</p> <p align="right">『認:専門2単位』</p>	<p align="center">小山勝弘 (山梨学院大学教授/ 産業保健相談員)</p>	20
12月8日(木) 14:00-16:00	1階多目的 エリア	<p align="center"><b>精神科主治医と産業保健スタッフとの連携 ～症例を通じて～</b></p> <p>職場のストレス増大により産業医を含めた産業保健スタッフがメンタルヘルス不調者に関わる機会が増えてきています。本研修では、そうした状況の中、産業保健スタッフが精神科医や心療内科医などの心の病の専門医とどのように連携していったらよいかを皆さんと一緒に考えていきたいと思います。</p> <p align="right">『認:専門2単位』</p>	<p align="center">平田卓志 (山梨大学医学部 講師/産業保健 相談員)</p>	20
12月14日(水) 14:00-16:00	1階多目的 エリア WEB	<p align="center"><b>ライフステージに応じた女性の健康管理</b></p> <p>女性特有の健康課題は、女性の活躍を阻害するとともに、不妊に繋がるリスクもあるため、その早期発見、治療、重症化予防を行うことは、男女共同参画の推進や不妊に悩む方々への支援の観点から極めて重要とされます。この研修では、女性特有の健康課題とライフステージに応じた働く女性のサポートについてお話しします。</p> <p align="right">『認:専門2単位』</p>	<p align="center">鈴木孝太 (愛知医科大学教授/ 産業保健科学センター 長)</p>	20 (会 場)
12月16日 (金) 14:00-16:30	1階多目的 エリア	<p align="center"><b>産業カウンセリング研修 ～職場におけるカウンセリングの技法を学ぶ～ ＜2期シリーズ:1期4回＞2期-4回目</b></p> <p>職場における人間関係構築のための傾聴技法について演習を通して学んでいただけます。「相談して良かった」と思ってもらえよう相手に共感的に寄り添ってください。 本研修は、職場のコミュニケーションを円滑にしていくためにも効果的です。</p> <p align="right">『認:実地2.5単位』</p>	<p align="center">中村幸枝 (産業カウンセラー /産業保健相談員)</p>	10
1月20日(金) 14:00-16:00	1階多目的 エリア	<p align="center"><b>ストレスチェック制度を実施してから働きやすい職場に向けて～こ れから始める職場環境改善～</b></p> <p>ストレスチェック制度の集団分析は努力義務ではありますが、働きやすい職場の環境改善に活用できるポイントがたくさんあります。休職者や離職者を出さない職場づくりの方法を知り、具体的な取組みについてグループワークで検討していきます。</p> <p align="right">『認:実地2単位』</p>	<p align="center">長田暢子 (公認心理師/産業保 健相談員)</p>	20
1月24日(火) 14:00-16:00	1階多目的 エリア	<p align="center"><b>(未定)衛生委員会の活性化について</b></p> <p>常時50人以上の労働者を使用する事業場には衛生委員会の設置義務があります。とすればマンネリになりがちな衛生委員会の現状や課題、衛生委員会についての構成や調査審議すべき事項等労働安全衛生法上の規定を確認するとともに、活性化に向けての理解を深めます。</p> <p align="right">《衛:レベルアップ研修253》『認:更新2単位』</p>	<p align="center">助松行夫 (元労働基準監督官 /産業保健相談員)</p>	20

開催日時	研修会場	研修テーマ／内容	講師	定員(名)
1月31日(火) 14:00-16:00	1階多目的 エリア	<p align="center"><b>発達障害特性のある労働者への対応のヒント 第2回／全2回</b></p> <p>第1回の研修の内容を受けて、実際にアセスメントツール等を活用して相談・支援した経験を持ち寄り、うまくいかない点や気づいた事など、参加者が、自ら実践した支援を共有することにより、発達障害特性のある労働者の理解や対応について具体的に考え、アセスメントツールの活用方法や対応例について理解を深め、対応力の向上を図ります。  <b>※第1回目受講した方が対象となります。</b></p> <p align="right">『認:専門2単位』</p>	古野素子 (山梨障害者職業センター主任障害者職業カウンセラー)	20
2月2日(木) 14:00-16:00	1階多目的 エリア	<p align="center"><b>生活習慣病対策～心臓病のリスク</b></p> <p>心臓病は、がんに次いで日本人の死因の第2位を占めます。日本人の心臓病の約半分は虚血性心疾患で、突然死の最大原因として注目されています。突然死を回避するために最も大切なことは、可能なかぎり予知し予防することが大切です。虚血の主な原因は動脈硬化と言われています。動脈硬化の原因には加齢もありますが、多くは生活習慣病と密接にかかわっています。今回の研修では、これらの対策・治療等について解説します。</p> <p align="right">『認:専門2単位』</p>	齋藤順一 (産業医・産業保健相談員)	20
2月9日(木) 14:00-16:00	1階多目的 エリア	<p align="center"><b>産業医を対象としたメンタルヘルスへの関わり方について ～ストレスチェック制度のあらましと長時間労働者、 高ストレス者に対する面接指導～</b></p> <p>労働安全衛生法には医師による面接指導の規定が2つあります。1つは長時間労働者を対象とする面接指導であり、もう1つはストレスチェックの結果高ストレス者と判定された者に対する面接指導です。この研修では、これらの面接指導について解説します。</p> <p align="right">『認:専門2単位』</p>	平田卓志 (山梨大学医学部講師／産業保健相談員)	20
2月22日(水) 14:00-16:00	1階多目的 エリア	<p align="center"><b>化学物質規制の見直しについて</b></p> <p>化学物質規制体系の見直しが行われ、自律的な管理を基軸とする規制へ移行されます。今後は、特定の化学物質に対する個別具体的な規制から、リスクが確認された全ての物質に対して、国が定める管理基準の達成が求められます。そのためのリスクアセスメントの重要性について解説します。</p> <p align="right">『認:専門2単位』</p>	望月明彦 (労働衛生コンサルタント／産業保健相談員)	20